

## 令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

### 1 施設概要

施設名称	追浜公園ほか2箇所
指定管理者名	シティサポートよこすか・横浜 DeNA ベイスターズ共同事業体
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

### 2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、横須賀スタジアムの防護マットの修繕や落葉清掃を行い、プロ野球の公式戦が行える環境を維持している。また、資材を運搬するための台車を新設し、利用者の利便性向上に努めた。園内の草刈りや剪定は計画的に実施しており、良好な公園環境が保たれている。</p> <p>夏島都市緑地では、園内の清掃、樹木の適切な枝切や、花壇の整備を行い、良好な環境を保つための努力している。ドッグランについては、大型の掲示板を新設し、利用者に対しよりわかりやすい案内ができるようになった。</p> <p>夏島グラウンドでは、土の掘り起こし対策として、ピッチャーマウンド、バッターボックス周辺にブロックを埋設し、地盤の締固めを行った。</p>
5月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、3塁側防護マットの劣化が酷くなってきたため、補修テープによる修繕を行い、プロ野球公式戦を行う球場としての環境を保っている。また、公園の植え込み部分の除草やツツジの剪定を行い、快適な公園環境の維持に努めた。</p> <p>夏島都市緑地では、花の植替えを定期的に行い、ドッグラン利用者が視覚的にも楽しめるような環境を整えている。剪定や除草も適切に行われており、第3海堡の見学などをいつでも受け入れられる体制ができている。</p> <p>夏島グラウンドでは、定期的なグラウンド整備を行い、各施設とも良好な環境が保たれている。</p>
6月	各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。

	<p>追浜公園では、3塁側防護マットについて劣化箇所全面にプラスチック段ボールを張り付け、公式戦の際の懸念事項を解消し、プロ野球機構からの要望に応えた。また、児童公園の遊具は整備や清掃が行き届いており、地元の子どもたちが安心して遊ぶことができる環境を整えている。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン利用者へ向けた講習会の案内看板を新設し、より分かりやすい案内を行えるようになった。第3海堡の草刈りは細部までこだわって行われており、見学者に満足していただけるような環境を整えている。</p> <p>夏島グラウンドでは、グラウンド内にできた雨水排水の跡の解消を行い、グラウンドの平坦性を確保するため、長期的な視点での維持管理を行っている。</p>
7月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、追浜公園では、高校野球の神奈川県大会の会場として、細部までこだわった整備を行い、事故なく大会を終えることができた。また、公園入口付近の樹木剪定を行い、公園の景観維持に努めている。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内の芝刈りなど整備が行き届いており、利用者が安心して使える環境を整えている。</p> <p>夏島グラウンドでは、定期的なグラウンド整備を行い、安心して利用できる環境を維持している。また、市の担当部署や関係団体と密に連絡を取り合い、大規模な大会をトラブルなく無事に終えることができた。</p>
8月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、3塁側ラバーマットについてさらに補強し、プロ野球の公式戦ができる環境を維持している。また、臨時駐車場の看板を刷新し、利用者にわかりやすい案内ができるようになった。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内の芝刈りなど整備が行き届いており、利用者が安心して使える環境を整えている。また、部分的に劣化が見られたすべり台の改修を行い、利用者に喜んでもらえるよう努力している。</p> <p>夏島グラウンドでは、細部までこだわった整備を日々行うことで利用団体から好評を得ている。また、利用者に危険が及ぶ可能性があるホームランポールにクッションを設置し応急対応を行った。</p>
9月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、2軍最終戦に向け、外野席の落ち葉拾いや、草刈りを徹底して行い、3000人を超える観客の受け入れを可能とした。また、観覧席の清掃、</p>

	<p>管理はしっかりとおこなわれており、利用満足度向上のため日々努力している。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内の芝刈りなど整備が行き届いており、利用者が安心して使える環境を整えている。また、夾竹桃の伐採を行ったことによりドッグランへの風通しがよくなり、より快適な環境を整えた。</p> <p>夏島グラウンドでは、毎週丁寧な整備が行われており、土日の大会は常に万全の状態で利用できるように心がけている。また、ベンチなどの付属設備も清掃が行き届いており、清潔な状態を保っている。</p>
10月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、スコアボード関連の精密機械への影響を考え、建物内部の徹底的な清掃を実施した。今後もこのような気づきにくい箇所の積極的な清掃を行ってもらいたい。またプロ野球シーズン終了後も硬式野球場のコンディション維持に努めており、多くの利用者から好評を得ている。</p> <p>夏島都市緑地では、杏子の木を剪定したことにより、ドッグランへの風通しがよくなり、利用者にとってより快適な環境を整えた。また、第3海堡についても日ごろからの管理が行き届いており、快適な環境を保っている。</p> <p>夏島グラウンドでは、10/26, 27に「ワイ！フェスタおっぱま」が行われた。事前の準備、調整や当日も管理者として協力的に動き、来場者数30,000人を超える一大イベントを無事に終えることができた。</p>
11月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、ベイスターズ日本一の横断幕を掲示し、2軍の本拠地として球場を盛り上げるための取り組みを積極的に行っている。また、テニスコート入り口扉下部に仕切りを追加し、テニスコート内へ土などの流入を防ぎ、より快適に利用できる環境を整えた。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン周りの草刈りや、花壇を整備したことにより、公園の景観がよりよくなり、来園者を視覚的にも楽しませている。また、ドッグラン内部は細部まで管理が行き届いており、安心して愛犬を遊ばせることができる。</p> <p>夏島グラウンドでは、10月に行われた「ワイ！フェスタおっぱま」によるグラウンドへのダメージも、日ごろからの熱心な整備によりほぼ以前の状態まで戻った。また、バックネットにA面、B面の案内表示板を作成するなど、常に利用者目線に立ち、よりよい公園にするために様々な工夫をしている。</p>

	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、児童公園遊具のボルトカバーの劣化部分を修繕し、子供たちが安全に利用できる環境を整えた。また、テニスコートは整備が行き届いており、安心して利用することができる。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内部は落ち葉清掃などもしっかりと行われ、清潔な環境が保たれており、安心して愛犬を遊ばせることができる。</p> <p>夏島グラウンドでは、側溝内に堆積した砂の掻き出しを行い、側溝閉塞による排水不良の危険性を事前に防いだ。また、12月多くの大会が行われたが、利用者目線に立った徹底的な整備により、無事に大会を終えることができ、利用者からもグラウンド状態について好評を得ている。</p>
12月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、冬季整備として、墨ベース周りのアンツーカの整備を行い、プロ野球開幕に向けしっかりと準備を行っている。また、児童公園のベンチの点検を実施し、危険がある箇所については応急処置を実施し、安全に使えるように整えた。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内部は落ち葉清掃などもしっかりと行われ、清潔な環境が保たれており、安心して愛犬を遊ばせることができる。また、第3海堡の清掃や除草については細部までしっかりと行われており、いつでも見学ができるよう環境を整えている。</p> <p>夏島グラウンドでは、冬季整備期間中に、不陸整正やマウンド改良などを行い、新シーズンに向けグラウンドの全体的なリフレッシュが行われた。</p>
1月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、プロ野球開幕に向け、防護マットの補強を再度行い、安全に試合ができる環境を整えるため徹底した管理をしている。また、冬季整備が終了し、主にマウンドや墨ベース周りなどがリフレッシュされ、より快適に利用できるようになった。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内部は整備が行き届いており、雨天でも水溜まりなどがほとんどない状態となっており、安心して愛犬を遊ばせることができる。</p> <p>夏島グラウンドでは、冬季整備期間中に、不陸整正やマウンド改良などを行い、新シーズンに向けグラウンドの全体的なリフレッシュが行われた。また、雨の影響により、マウンド周りの土が軟化してしまうことを防ぐため、防水</p>
2月	

	シートを新たに導入した。
3月	<p>各施設とも、適切に管理されており、市への報告や調整について欠かさずに行っている。</p> <p>追浜公園では、スタジアムの整備時に各塁から回収したゴムチップ入りの土を、土とゴムチップに分離してそれぞれ再利用することで、資源の有効活用、環境負荷の低減、維持管理コストの削減に努めている。このような取組は、施設運営を意識した対応として評価できる。</p> <p>夏島都市緑地では、ドッグラン内部の落ち葉清掃が適切に行われていることで、清潔な利用環境が保たれている。また、鳥獣類への対応を速やかに実施し、利用者が安心して施設を利用できる環境づくりに取り組んでいる点が評価できる。</p> <p>夏島グラウンドでは、A面バックネット裏の観覧席をバックネットと同色に塗装し、統一感を持たせることでグラウンド全体の調和を高めている。</p>